

地域密着型金融への取り組み

～金融仲介機能の発揮～

《2019年度(令和元年度)》

More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために



武蔵野銀行

◆ 地域密着型金融の取組みの公表にあたって

More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために

- 当行では創業以来「地域共存」「顧客尊重」の経営理念のもと、地域経済の更なる発展とお客さま満足の向上に向けて地域密着型金融を銀行の本分とし、お客さまへの円滑な資金供給や経営支援などを実践しております。
- これらの当行の地域密着型金融の取組みをお客さまにご理解いただくために、取組みの内容を公表いたします。
- 地域密着型金融の取組みの実効性を高め、組織的かつ継続的に取組んでいくため、「金融仲介機能のベンチマーク」(*)を活動成果の指標とし、地域金融機関として“選ばれる銀行”であり続けるための活動に取組んでまいります。

(※金融仲介機能のベンチマーク＝2016年9月に金融庁が策定した、金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価する指標のことです。)

◆ 目 次

◇ 地域密着型金融への取組みの考え方	P 3
◇ コロナ禍での金融仲介機能の発揮について	P 4
◇ 金融仲介機能の発揮	P 5
◇ コンサルティング機能の発揮	P 8
◇ 地方創生・地域活性化への積極的な関与	P13
◇ 当行の体制整備の概要	P16

◆ 地域密着型金融への取組みの考え方

More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために

- 当行の経営理念や、現在取組んでいる長期ビジョン・中期経営計画は、地域密着型金融の活動を具現化するものであり、積極的かつ真摯に取り組んでまいります。

経営理念

「地域共存」……豊かな地域社会の実現に寄与し、地域とともに発展します。

「顧客尊重」……変化を先取りした果敢な経営を展開し、組織を挙げて最良のサービスを提供します。

長期ビジョン「MVP(Musashino Value-making Plan)」(2013年4月～)

埼玉に新たな価値を創造する『地域No. 1 銀行』～Value-making Bank～

- 埼玉に新たな価値を生み出すことにより、埼玉の発展を主導し、お客さまの期待に応えることで自らも成長する

中期経営計画「MVP70」 計画期間:2019年4月～2024年3月

お客さまと地域に
ずっと寄り添っていく銀行

人を大切にし、
人を成長させる銀行

- お客さまの課題解決を通じて、お客さまの圧倒的な満足と本業収益をいただき、地域の発展のために再投資していくビジネスモデルを徹底的に追及していく

◆ コロナ禍での金融仲介機能の発揮について

More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたお客さまに対し、各種ご相談への対応や提案等を行い、本業支援や融資支援、返済緩和などの資金繰りの早期安定に向け取り組んでおります。
- また、国や自治体の支援制度など、お客さまの事業支援に繋がる情報の提供にも努めております。

融資先への資金繰り安定に向けた取組みについて

実施項目	内 容
お客さまの資金繰りや本業での課題解決に向けた取組み	・法人融資取引先(約2万先)に対し、業況や資金繰り相談、コロナ禍での本業のお悩みをヒアリングし、課題解決に向けた取り組みを全店をあげて実施
迅速に相談拠点を設置	・全店に「緊急相談窓口」を開設し、様々なご相談に対応
資金繰りの安定に向けた独自融資のご提供や返済緩和への取組み	・当行独自融資「むさしの新型コロナウイルス感染症対応支援融資」や公的な融資制度をスピーディーにご提供 ・ご返済元金の据置や変更手数料の免除などの特例措置を実施



取組み事例

《資金繰り相談・支援》

・相談窓口の設置

緊急相談窓口	2020年2月～
年度末相談窓口	2020年3月
GW相談窓口	2020年4～5月

- ・返済条件変更への対応など以下の資金繰りご支援を積極的に実施しております。

免除	条件変更手数料、延滞利息、違約金
返済据置	3か月～1年の返済据置の特例措置

《オンラインセミナーの開催》

コロナ禍の中で、中小企業・小規模事業者に関心の高い給付金や助成金などに関するセミナーを経済産業省や厚生労働省、埼玉県やNTT東日本などと連携してオンラインで開催し、好評をいただきました。



◆ 金融仲介機能の発揮 ①

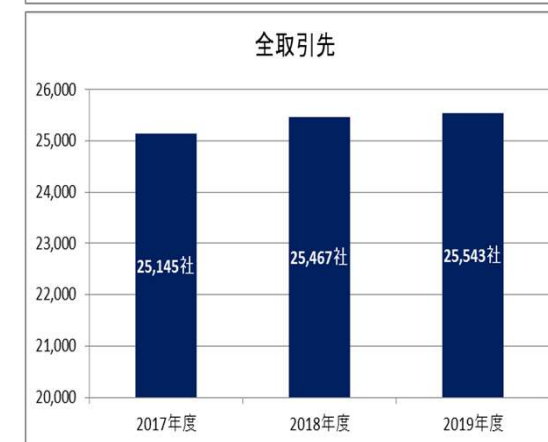
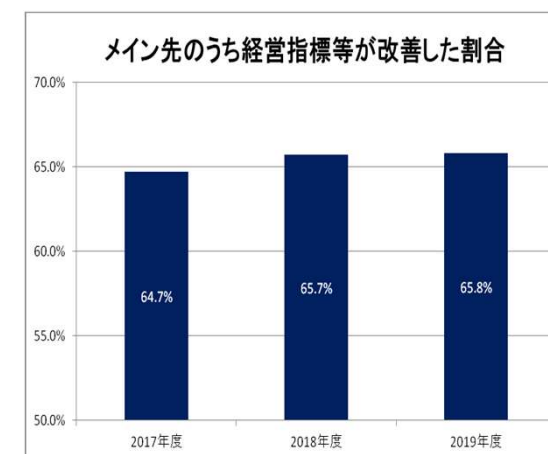
More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために

地域への円滑な資金供給(金融仲介)

- 地域金融機関として、地域に対する円滑な資金供給を行ってまいります。
- お客さまの事業の成長可能性を重視し、ニーズに応じ適切な資金調達手段を提供いたします。
- お客様の事業展開に対して中長期的な視点で助言いたします。

ベンチマークの指標

		2017年度	2018年度	2019年度
当行がメインバンク(融資残高1位)として取引を行っている企業のうち、経営指標(売上・営業利益率・労働生産性等)の改善や就業者数の増加が見られた先数(先数はグループベース)、及び同先に対する融資額の推移	メイン先のうち経営指標等が改善した先の割合	64.7%	65.7%	65.8%
	メイン先のうち経営指標等が改善した先の融資残高	6,140億円	6,107億円	6,071億円
全取引先数と地域の取引先数の推移、及び、地域の企業数との比較(先数単体ベース)	全取引先数	25,145社	25,467社	25,543社
	地域別の取引先数の推移			
	埼玉県、 県境地域	24,375社	24,555社	24,589社
	上記以外	770社	912社	954社
メイン取引(融資残高1位)先数の推移、及び、全取引先数に占める割合(先数単体ベース)	メイン取引(融資残高1位)先数の推移	10,343社	10,330社	10,208社
	全取引先数に占める割合	41.1%	40.6%	40.0%



◆ 金融仲介機能の発揮 ②

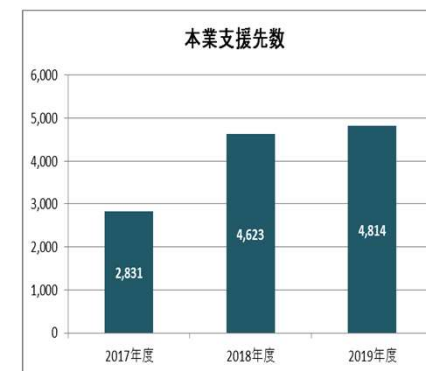
More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために

取引先企業への成長支援(本業支援)

- お客さまの成長支援・本業支援に取り組むことにより県内経済の活性化に貢献いたします。
- お客さまと十分に対話し、適切な助言や経営課題に応じたソリューションを提供いたします。
- 役職員の経営支援サービスの能力向上に努めてまいります。

ベンチマークの指標

		2017年度	2018年度	2019年度
本業(企業価値の向上)支援先数、及び、全取引先数に占める割合	全取引先数①	25,145社	25,467社	25,543社
	本業支援先数②	2,831社	4,623社	4,814社
	②／①	11.3%	18.2%	18.8%
取引先の本業支援に関連する研修等の実施回数、同研修等への参加者数、及び同趣旨の取組みに資する資格取得者数		1,148人	1,135人	1,447人
取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数		428社	487社	463社
セミナー、商談会の回数		30回	84回	74回



取組み事例

《本業支援に関する資格取得の取組》

お客さまの課題・ニーズに応えられる「プロフェッショナル人材の育成」に向け、中小企業診断士・FP1級技能士をKPIに設定するなど、行員の専門性向上に努めております。「MVPアカデミー(行内育成支援プログラム)」内で各種資格取得養成講座を開講し、資格取得を支援しております。



◆ 金融仲介機能の発揮 ③

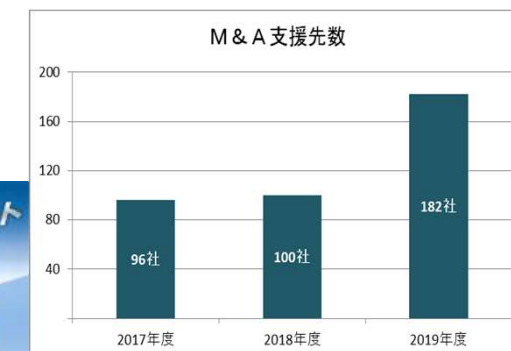
More For You

心も体も笑顔も笑顔のために

事業承継・M&Aなどのソリューション支援

ベンチマークの指標

		2017年度	2018年度	2019年度
全取引先のうちソリューション提案先数 および割合	全取引先数①	25,145社	25,467社	25,543社
	ソリューション提案先②	2,831社	4,623社	6,168社
	②／①	11.3%	18.2%	23.7%
全取引先の融資残高のうち、ソリューション提案先の融資残高、および割合	全取引先数①	24,239億円	24,885億円	25,386億円
	ソリューション提案先②	4,237億円	5,816億円	5,307億円
	②／①	17.5%	23.4%	20.9%
販路開拓支援を行った先数(国内・海外別)	国内	1,254社	1,764社	1,811社
	海外	6社	5社	15社
M&A支援先数		96社	100社	182社
事業承継支援先数		108社	121社	164社



取組み事例

《事業承継支援の取組み》

【事業承継支援】

事業承継の課題解決に向けて、最適なプランのご提案から実行までワンストップで対応しております。

【事業承継ファンド】(総額30億円)

事業承継の課題を抱えるお客さまに、株式の一時保有による資金提供を通じて円滑な事業承継を支援しております。

【M&A支援】

M&Aをお考えの方に、基本方針の決定から相手先へのアプローチ、利害調整、条件交渉などの各ステップにおいて専任でサポートいたします。



M&A サポートサービスのご案内



◆ コンサルティング機能の発揮 ①

More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために

ライフステージに応じたソリューション営業

- お客さまへの伴走型支援をベースに、経営相談等に積極的に対応いたします。
- お客さまの事業を適切に見極め、ライフステージに応じたソリューション営業を展開いたします。

ベンチマークの指標

			2017年度	2018年度	2019年度
ライフステージ別の与信先数	全与信先		25,145社	25,467社	25,543社
		創業期	1,355社	1,449社	1,878社
		成長期	2,089社	2,262社	2,164社
		安定期	14,450社	15,033社	15,465社
		低迷期	837社	870社	831社
		再生期	1,806社	1,661社	1,628社
ライフステージ別の与信先数に係る事業年度末の融資残高	全与信先		24,239億円	24,885億円	25,386億円
		創業期	961億円	1,135億円	1,282億円
		成長期	1,798億円	2,021億円	2,053億円
		安定期	14,302億円	15,139億円	16,232億円
		低迷期	550億円	460億円	420億円
		再生期	943億円	943億円	924億円



◆ コンサルティング機能の発揮 ②

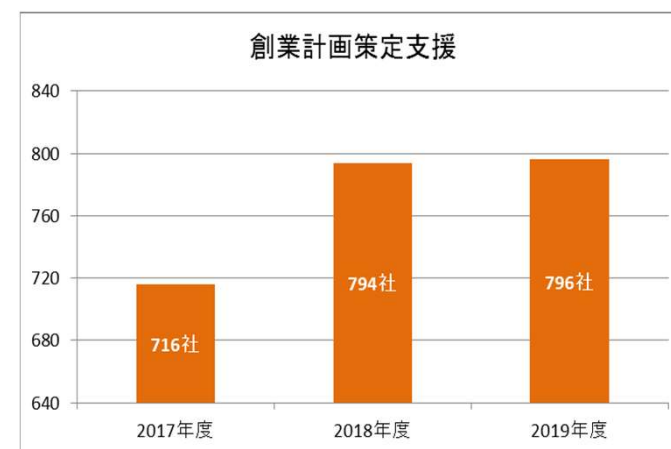
More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために

スタートアップ(創業)企業への支援

- お客さまへの伴走型支援をベースに、経営相談等に積極的に対応いたします。
- お客さまの事業を適切に見極め、ライフステージに応じたソリューション営業を展開いたします。

ベンチマークの指標

	2017年度	2018年度	2019年度
創業計画の策定支援社数	716社	794社	796社
当行が関与した創業件数	746件	800件	796件
当行が関与した第二創業件数	6件	5件	6件
創業期の取引先への融資数(プロパー)	368社	428社	405社
創業期の取引先への融資数(信用保証付)	330社	408社	443社
政府系金融機関や創業支援機関の紹介数	57社	112社	89社



《創業支援関連融資商品》

創業時支援として、開業から2年未満のお客さまを対象とした「むさしの創業支援融資」をご用意しております。これは、日本政策金融公庫の創業関連融資制度や埼玉県制度融資の創業関連保証と協調でご融資するものであり、原則、無担保無保証により円滑な資金支援を行うものです。

新たに創業される方、開業後2年未満の方
武蔵野銀行が応援します！

むさしの創業支援融資

創業・新規事業をお考えの皆さまへ

詳しくは店頭をご覧ください。

More For You
武蔵野銀行

新たに創業される方、開業後2年未満の方へ
むさしの創業支援サービスパック

4つのサービスで応援します

応援1 法人向けインターネットバンキング 月間基本手数料が 1年間無料！	応援2 ぶざん経営者クラブ 年会費が 初年度無料！
応援3 インターネットバンキングで AI会計サービスが 3ヵ月間無料！	応援4 法人向けクレジットカード 年会費が 初年度無料！

お申込みは最寄りの店舗窓口で承ります。

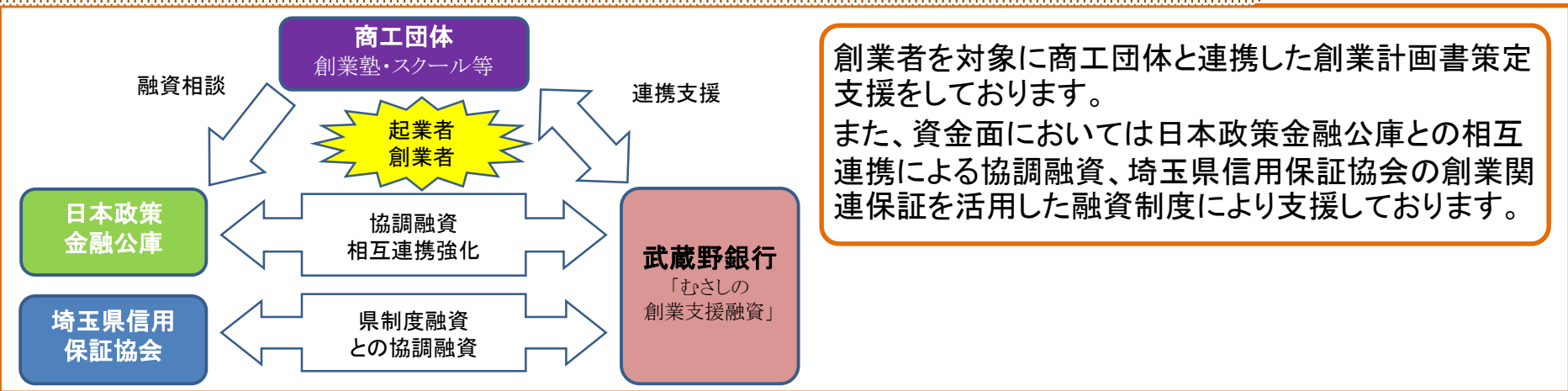
More For You
武蔵野銀行

◆ コンサルティング機能の発揮 ③

More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために

外部機関と連携したコンサルティング機能の発揮

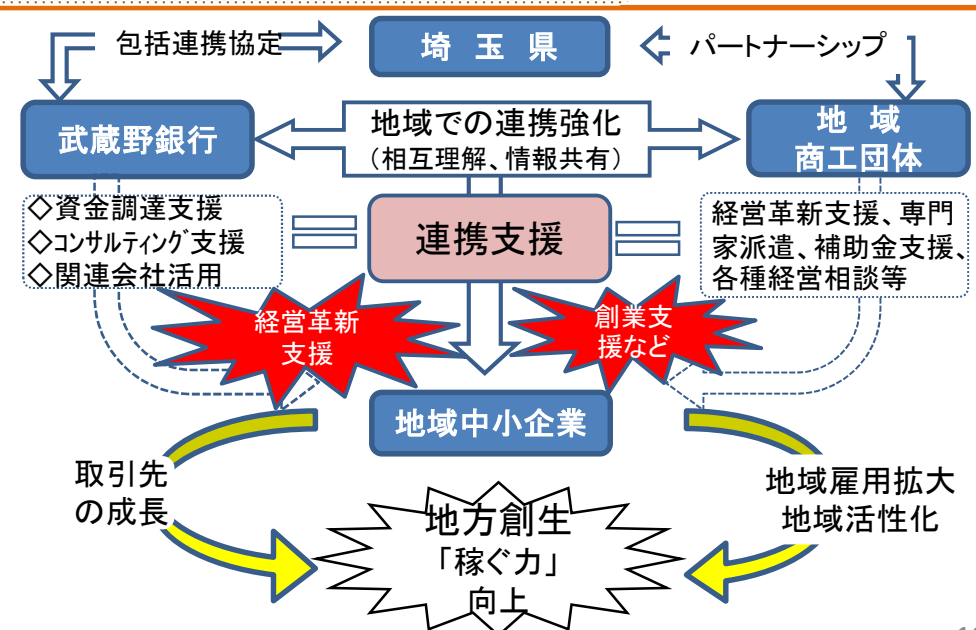
商工団体・日本政策金融公庫・埼玉県信用保証協会との連携支援



地域商工団体との連携による中小企業支援

当行と地域の商工団体が連携して、創業支援や経営革新支援などを実施しております。
商工団体と経営革新セミナーを開催し、取引先の経営革新計画(※)への取組みを支援しております。

※経営革新計画:事業者の新たな取組みを都道府県の知事が承認する制度。埼玉県では2018年度の承認件数が全国1位。



◆ コンサルティング機能の発揮 ④

More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために

担保・保証に依存しない融資姿勢

- 地域への円滑な資金供給を図ることを基本姿勢といたします。
- 事業性評価を活用したコンサルティングの強化や「経営者保証に関するガイドライン」を遵守し担保や保証に過度に依存しない融資への取組みを継続いたします。

ベンチマークの指標

		2017年度	2018年度	2019年度
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び全与信先数に占める割合	先数	4,937社	5,365社	6,974社
	割合	19.6%	21.1%	27.3%
事業性評価に基づく融資を行っている与信先の融資残高及び当該与信先の融資残高に占める割合	先数	6,070億円	6,173億円	8,016億円
	割合	25.0%	24.8%	31.6%
地元の中小企業与信先のうち、根抵当権を設定していない与信先の割合	地元中小与信先数①	20,193社	20,328社	20,456社
	根抵当権未設定先数②	14,579社	14,904社	14,968社
	割合(②/①)	72.2%	73.3%	73.2%
地元の中小企業向け融資のうち、無担保融資残高の推移、割合	融資残高①	10,967億円	11,006億円	11,258億円
	無担保融資残高②	6,010億円	6,162億円	6,203億円
	割合(②/①)	54.8%	55.9%	55.0%
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	新規融資件数①	17,684件	18,439件	18,802件
	新規無保証融資件数②	3,847件	4,976件	6,049件
	割合(②/①)	21.8%	26.9%	32.2%
ABLの取扱い状況	件数	133件	160件	169件
	残高	143億円	146億円	139億円



《事業性評価を活用したコンサルティングの強化》

当行では、事業性評価を活用するとともに、経営者保証ガイドラインを遵守し、担保や保証に過度に依存しない融資の推進と経営支援の強化に努めています。

◆ コンサルティング機能の発揮 ⑤

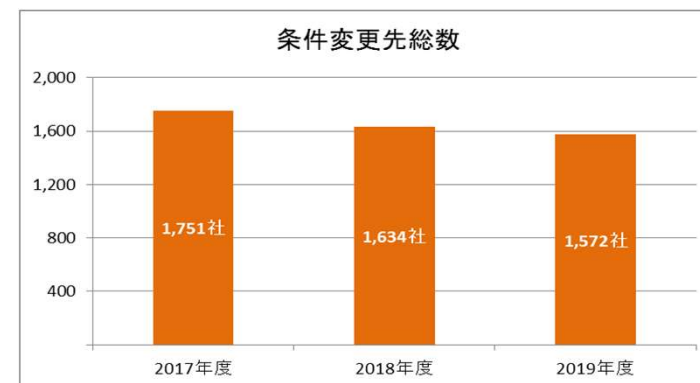
More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために

中小企業金融円滑化法の影響継続

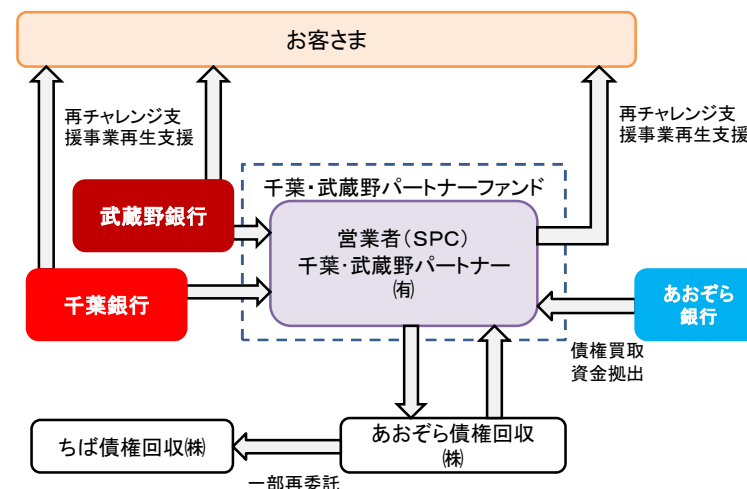
- 中小企業金融円滑化法終了後においても、金融円滑化に対するスタンスは変わるものではなく、今後も一層金融仲介機能の発揮に努めてまいります。

ベンチマークの指標

		2017年度	2018年度	2019年度
中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況	条件変更先総数	1,751社	1,634社	1,572社
	好調先	18社	18社	12社
	順調先	373社	369社	295社
	不調先	145社	109社	119社
	計画未策定先	1,215社	1,138社	1,146社
転廃業支援先数		9社	12社	10社



《千葉・武蔵野パートナーファンド スキーム図》



取組み事例

《再チャレンジ・事業再生支援》

2016年12月に、お客さまの再チャレンジを支援するため、あおぞら銀行グループと連携して「千葉・武蔵野パートナーファンド」を設立し、再チャレンジ・事業再生支援に取り組んでおります。

◆ 地方創生・地域活性化への積極的な関与①

More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために

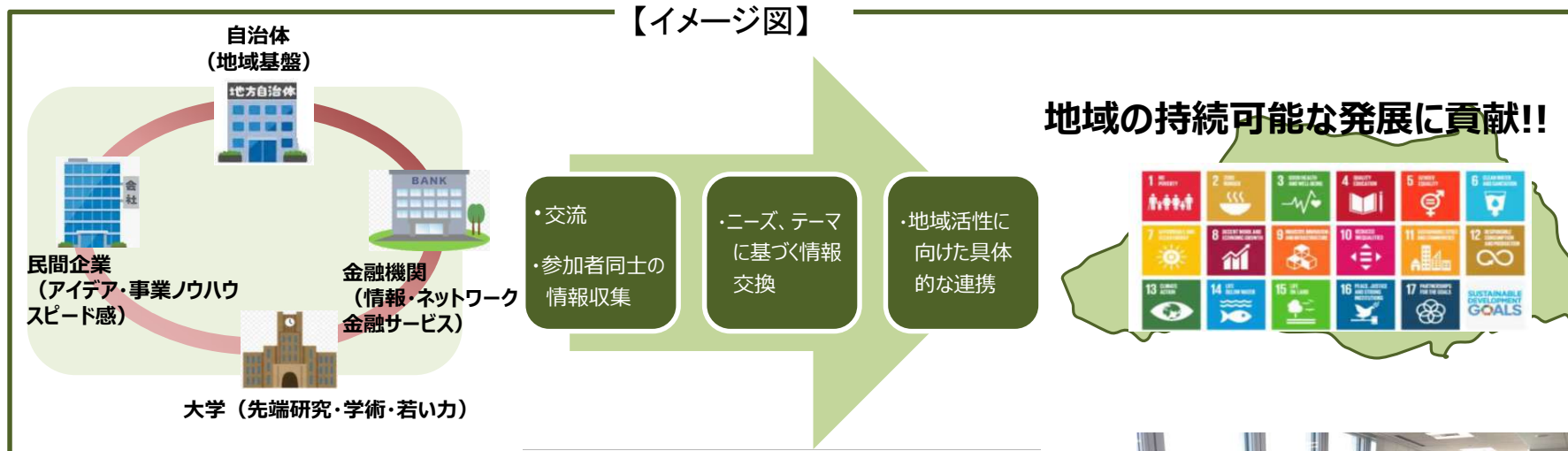
行政・商工団体等と連携した、地域の課題解決に向けた取組みと地域活性化への関与

取組み事例

《産学官金による地域活性の取組み(ぶぎん「地域活性コンソーシアム」)》

当行・自治体・大学・地域活性や産業振興に取組む企業が、地域の課題やニーズに関する情報交換や地域活性化に向けたノウハウを共有するネットワークとして、2019年度よりぶぎん「地域活性コンソーシアム」を立上げ、地域の課題解決や新たなビジネスの創出に向け取組んでおります。

【イメージ図】



取組み事例

《移住定住支援》

自治体の「移住・定住施策」を支援するため、埼玉県秩父市・横瀬町・小鹿野町と千葉県館山市の協力のもと、「千葉・武蔵野アライアンス移住セミナー」を開催しました。セミナーではパネルディスカッションや個別相談等を実施し、その結果、本セミナーをきっかけに、都心部から県内への移住にも結びついております。



◆ 地方創生・地域活性化への積極的な関与 ②

More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために

取組み事例

《地産地消・6次産業化の取組み》

当行は、地産地消による6次産業化を目的に「見沼たんぼ“小麦”6次産業創造プロジェクト」に取り組んでおります。かつて見沼たんぼで盛んだった小麦栽培を、休耕地を活用して復活させ、1次・2次・3次産業をコーディネートして新たな経済効果の創出を図るものです。現在、5度の収穫を経て、6次産業化を目指しております。

《プロジェクト概要》

武蔵野銀行

＜産業＞
生産者
農業関連事業者
食品関連企業

＜官公庁＞
埼玉県
さいたま市
商工団体

見沼たんぼ“小麦”6次産業創造研究会

現在は見沼たんぼで作付していない
小麦の生産と商品化、販売を研究

「さいたま小麦トライアルファーム」

＜学校＞
大学・研究機関

＜民間＞
地元協力者

商品化

加工品
ラーメン・パスタ・うどん・パン・ケーキ・お菓子・
クラフトビール等

販売・サービス
試食会・ぶぎん物産市(JR大宮駅)等

5度目の収穫



うどんを製作
大宮アルディージャ プレゼンツマッチで抽選配布



◆ 地方創生・地域活性化への積極的な関与 ③

More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために

《農業参入支援》

当行は、野菜や花きの産出額で全国トップクラスにある埼玉県において、新たに農業に参入する企業支援に取り組んでおります。農業に参入する前から参入した後までお客様に寄り添い、課題を解決していく伴走型の支援に取り組むとともに、地域活性化に繋がる活動を目指しております。

取組み事例



ビニールハウス5棟に約1万株定植



栽培品種は「章姫」と「紅ほっぺ」の2酒類



◆ 当行の体制整備の概要

More For You
もっと、街・暮らし・笑顔のために

- 当行では、金融仲介機能の発揮に向けて、以下の体制整備を実施しております。

1. 金融仲介機能推進委員会の設置

- お客さまとの共通価値の創造、お客さま本位の業務運営を実現させるため、2017年4月に頭取を委員長とする「金融仲介機能推進委員会」を設置いたしました。
- 経営陣の適切な関与のもと、諸施策の実効性向上を図ってまいります。

2. 法人取引推進部会の設置

- お客さまへの成長支援・本業支援やコンサルティング機能・ソリューション提案等について、組織的な取り組みを構築するため設置いたしました。
- 本部・営業店、関連会社も含めて、金融仲介機能発揮の諸施策・活動に取り組んでまいります。
- これまでの「金融円滑化推進委員会」の活動内容も包含しております。

【金融仲介機能の発揮に向けた概略図】

